2024 vol.21
NPO法人秋田グリーンサム倶楽部

奇跡を呼ぶみどりの指

Greenthumb

美意識は社会資源です



CONTENTS 2024.vol.21

■秋田グリーンサム倶楽部「緑綬褒状を受賞」…2
■ブラウブリッツ秋田オープニングセレモニー…3
■秋田グリーンサムの杜
―みどり輝く杜の賑わい―…4～5
むつみ会感謝のタベ／山内達哉氏ご神木ヴァイオリン演奏／秋田グリーンサム倶楽部総会開催
杜のnew face・バギーで遊べるよ！／音体操
■秋田グリーンサムの杜レストランオープン…6～7
初のウイメンズコンペ開催
パークゴルフ場認定コース着々と…8
■杜のカフェオープン…9
サタデーパークカフェwithパークゴルフ
～縁をつないでふたたび～ 川上敦久珈琲講座
■むつみワイナリー ～のはらワイン2022～…10
―安東ソムリエよりメッセージ―／
ワイン醸造家・藤井大樹氏来社…11
■秋田と宮崎をつなぐ
―石川理紀之助翁交流事業―…12～13
点字図書完成／石川理紀之助翁立像完成
★Enjoy Park Project♪ …14～19
◆Mutsumi topics 2023…18～19
★未来を担うむつみの仲間たち …20～23
むつみ造園ホームページリニューアル…24

Greenthumb 21号 2024年1月1日発行
■秋田グリーンサムの杜
NPO法人秋田グリーンサム倶楽部
〒010-0201 秋田県潟上市天王細谷長根127
TEL 018-878-3986 FAX 018-878-2950
URL http://akita-gt.com

★むつみ造園HPリニューアルしました！
https://mutsumi-l.co.jp/
新ホームページぜひアクセスしてください！

★秋田グリーンサムの杜とガーデンの情報をFacebookページで更新中
https://x.gd/lhxWo
杜のカフェ instagram 好評発信中！
@MORINOCAFE63



Greenthumb 21号 2024年1月1日発行
〒010-0951 秋田市山王5丁目13-3 TEL018-863-2011 FAX018-864-1316
発行●むつみ造園土木株式会社 代表取締役 佐々木創太
URL https://www/mutsumi-l.co.jp

Greenthumb 2024年 21号

緑綬褒状を受賞



褒状を手にする佐々木吉和理事長（令和5年11月9日、「令和5年秋の褒章伝達式」にて）

NPO法人秋田グリーンサム倶楽部が、秋の叙勲で緑綬褒状をいただきました。

11月9日（木）国土交通省で行われた「令和5年秋の褒章伝達式」に、当倶楽部理事長の佐々木吉和（弊社会長）が、代表して出席いたしました。

緑綬褒状は、長年にわたり、社会に奉仕する（ボランティア）活動に従事し、顕著な実績を挙げた個人・団体などに授与されるものです。

NPO法人秋田グリーンサム倶楽部が行ってきた、海岸林の清掃や公園を中心とした花植えなど、地域住民が参加しての地道な社会奉仕活動が広く認められたものです。法人化する前の民間主導型の活動（フィロス秋田）を含めると30年以上の取り組みとなり、これらの活動に関与していただいた皆様に感謝申し上げます。

地域が美しくなれば、あらゆる「気」が動き、明るく元気な地域づくりが可能となります。これからも地域と一体で活動を継続して参ります。

※著作権のある新聞記事は
ダウンロードできません。



共に歩んできた秋田グリーンサム倶楽部の仲間たちに、
11月18日の役員会で褒状をお披露目しました。





©BLAUBLITZ AKITA

6月17日、秋田グリーンサムの杜内で、「ブラウブリッツ秋田」フィールドオープニングセレモニーが開催されました。

ブラウブリッツと共同で事業を進めた県サッカー協会や潟上市、企業版ふるさと納税を通じ、建設費を寄付した企業の代表ら約30名が、弊社社長とともに出席し完成を祝いました。フィールドには寒冷地に強い芝を採用。引き続き弊社が管理していきます。J1昇格を目指すブラウブリッツの今後の活躍に、期待がふくらみますね。

※著作権のある新聞記事は
ダウンロードできません。



秋田グリーンサムの杜　みどり輝く杜の賑わい



山内氏が奏でる
「御神木ヴァイオリン」の
裏板には、日本を拠点に活動し
日本神話をモチーフにした作品を
描いていたフランス人画家、
故・マークエステル氏による
イラストが描かれています。

8月11日、山内達哉さんを迎えグリーンサムの杜で演奏会が2ステージ開催されました。

宮崎県出身のヴァイオリニスト山内達哉氏がピアニスト小堺香氏を伴い来訪。NPO法人秋田グリーンサム倶楽部の総会と、むつみ会感謝のタベで「御神木ヴァイオリン」をご披露くださいました。

御神木ヴァイオリンは、宮崎県の「天孫降臨神話」の舞台となった「高千穂」ゆかりの神社の、自然災害などで倒れるなどした御神木、「狭野杉」を表板に、「ケヤキ」を裏板に使用し、現代に楽器としてよみがえらせたものです。裏板には「天孫降臨神話」をテーマにした絵が描かれています。

どちらのステージでも、前回山内氏が来訪した際に作曲・初演された「杜の旋律」（グリーンサムの杜のテーマ曲）が演奏され、大いに盛り上がりました。

NPO法人秋田グリーンサム倶楽部の令和4年度総会は、数年ぶりの再会を待ち望んでいたメンバーが集まり、レストランでの演奏にも大盛り上がりでした。

TOPIC1　バギーで遊べるよ！

秋田グリーンサムの杜に、バギーとスパイダーサイクルがお目見え！
3日前までにご予約ください。



▲バギー



スパイダーサイクル▲
※スパイダーサイクルは、舗装路のみの使用です。

問い合わせは
秋田グリーンサムの杜
018-878-3986

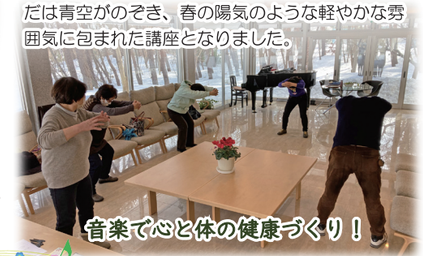
TOPIC2　音体操ですこやかに♬

2/4（土）、杜のカフェを会場に「音体操」講座を開催しました。講師は杜のパークゴルフ場受付スタッフの佐々木菜穂子さん。

「音体操」は、歌いながら体を動かすことで脳の活性化が期待されるというもので、腹式呼吸の仕方や表情筋の活性化のアドバイスのあと、ピアノ演奏に合わせ大きな声で歌い、軽い運動を楽しみました。普段の生活にも気軽に取り入れられる内容で、コロナ禍でなんとなく凝り固まってしまった心身をリフレッシュ。講座の時間のあいだは青空がのぞき、春の陽気のような軽やかな雰囲気に包まれた講座となりました。



佐々木菜穂子さん



音楽で心と体の健康づくり！



むつみ会「感謝の夕べ」の様子

NPO法人 秋田グリーンサム倶楽部 総会開催 8/11



NPO法人秋田グリーンサム倶楽部の
総会でも演奏いただきました



メンバーのご家族より、
西馬音内の盆踊りをご披露いただきました



●山内達哉さんよりメッセージ●

４年ぶりに来秋しました。ですが、全国をまわって演奏する際はいつも秋田のこと、潟上のこと、この緑豊かな「秋田グリーンサムの杜」のことも、毎回お客様にPRしています。ここから始まったご縁のことを話すと、曲への思いも深まるようで、お客様からも嬉しい反応があります。本当にありがたいと思いながら演奏をさせていただいております。
この度いただいたワインは感動しました。香り豊かで、日本ワインとは思えないくらいの本場仕様だと思います。自然豊かな秋田だからこその味ですね。

●小堺香さんよりメッセージ●

ゲストハウスのカーテンを開けたら、瑞々しい木立と真っ青な空が迎えてくれ、感動しました。その心地良さのまま気持ちよく演奏に向かうことができました。お客様からのリクエスト方式は、その場の雰囲気に合わせてお客様に喜んでもらいたいという山内さんの想いをくみ、毎回異なった形態で演奏できることが勉強にもなり、面白いと思っています。
皆さまにはいつも温かく迎えてくださり、秋田で久しぶりの元気をいただきました。ありがとうございました。

秋田グリーンサムの杜に レストラン OPEN！



食のプロがおりなす旨味の深さ、凄さ。フレッシュなメニューが続々登場予定！



おしながき

新たな発想から生まれたオリジナルメニュー！

しょっつる仕立てのオムライス



秋田県産とんぶりのプチプチと蒸し鶏の歯ざわり、そしてトマトスープのあんかけとふわふわ雑穀米オムライスの摩訶不思議なマリアージュ☆

温玉たらこスパゲッティ



とろ〜り温度玉子がオーガニック（有機栽培）麺に絡みつく美味しさ

かつおづくしの出汁茶づけ

カラダに優しいメニューです♡



かつおぶし かつおフレーク かつお出汁 の、かつお三昧！



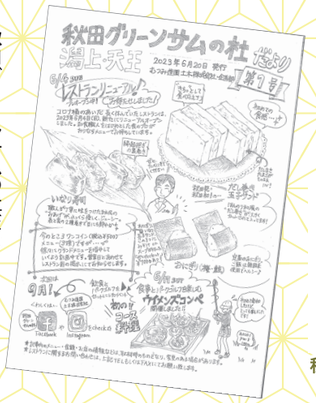
秋田グリーンサムの杜に「食」で新風を巻き起こす！

レストランの進化形——景色も一緒にいただきます！

コロナ禍のため長らく休業していた秋田グリーンサムの杜レストランですが、和食の料理人と新たなスタッフたちを迎え、緑あふれる6月4日に、プレオープンしました。この夏はオープン早々、様々なイベントや貸切の会合などに使用され、レストランの再開を待ち望んでいたお客様に料理の味とともに楽しんでいただきました。

杜はパークゴルフのお客様で賑わっていることが多いので、まずは気軽に食べられるメニューが喜ばれるのではないかと、「おにぎり」や「だし巻き玉子のサンドイッチ」、「いなり寿司の裏巻き」や「かつおづくしの出汁茶づけ」など、和のワンコインランチを考案。また、ここでしか食べられない料理の「しょっつる仕立てのオムライス」などオリジナルのユニークでヘルシーなメニューも。

「緑に魅せられ、自然の中で腕を奮いたくなった」と言うのは、秋田駅前にある大手ホテルの調理長として30年以上活躍してきた伊藤幸樹さん。麻布十番でソムリエとして活躍した後「ぶどうの生産からワインの醸造まで関わってみたくなった」と来秋し弊社ワイナリーの担当になった安東陽一さんとともに、イベントや貸切でサービスの提供をしています。彼らを食のプロデューサーに迎え、生まれ変わったレストランにご期待ください。内容は随時更新されますので「秋田グリーンサムの杜」フェイスブックをチェックしてくださいね。



秋田グリーンサムの杜だより▶（不定期発行）

秋田グリーンサムの杜 Facebook

伊藤料理長よりメッセージ

この度、ご縁を頂きまして杜のレストラン&ガーデン料理長に就任致しました、伊藤幸樹と申します。

これまでの三十数年、日本料理に携わってきた知識と経験をもとに、お越しになる皆様方にお料理を通して、幸福を感じて頂けるよう、『誠心誠意』努める所存でございます。

秋田・かたがみの海と大地の恵み、そして『身土不二』の心や『サステナビリティ』のエッセンスを加えながら、日本料理の枠を超え、時代に即したお料理を皆様にお届け致します。又、四季折々の素材を生かし、五味五感を感じて頂ける空間造りに努めて参ります。

『むつみの杜』の自然と、ワイナリーのワインと共に、皆様に愛されるレストラン創りにスタッフ一丸となり、チャレンジ精神を継続して参ります。

五城目町出身の五十六歳です。休日は、家族と料理店巡りが趣味です。レストラン等で見掛けて頂きました際には、お気軽にお声を掛けて頂ければ幸いでございます。

お待ち致しております。

ランチ営業時間…11：00 ～ 15：00
（ラストオーダー 14:30、売り切れ次第終了となります。なお臨時休業や貸切の場合が有ります。）

団体でのランチ予約は３日前まで。ランチ営業時間外の営業や詳細については、お電話をいただくかファックスでお問い合わせください（018-878-3986）。貸切パーティープランなど、ご予算・人数に応じてご相談を承ります。






パークゴルフと食事の新しいカタチ

女性や初心者の方にもパークゴルフの魅力を知ってもらいレストランでコース料理を味わってもらえる企画として6月に第1回を初開催したところ、好評をいただき、9月15日に第2回を、第3回は来年の予定でしたが11月10日に繰り下げて開催の運びとなりました。

慣れている方に初心者グループに入ってもらい基本的なパークゴルフのマナーやルールを共有、ホールインワンが出る回もあり、盛り上がりました。

パークゴルフで汗を流した後は杜のレストランで表彰式を行い、自社ワインも賞品として提供しました。その後料理長が腕を奮う旬の食材を生かしたコース料理を味わい、始終アットホームで笑顔の絶えないイベントとなりました。

飲食とパークゴルフがセットのイベントは初の試みでしたが、経験者はもちろん初めての方にもたいへん喜んでいただきました。「親切に教えていただき、楽しくプレーできました。体を動かす事の大切さを改めて知りました」や「料理が素晴らしかった。コース料理だけゆっくりいただいてみたい」などの感想もいただきました。

来年は、初めての方も常連の方も、もっと気軽に楽しんでもらえるような企画を考えておりますので、興味の持たれた方はぜひお運びください。


ホールインワン賞とりました♪

初の！

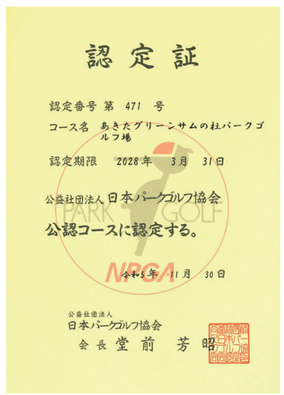
食事とプレーで楽しむウイメンズコンペ

ランチとプレー





日本パークゴルフ協会の公認コースに認定されました


認定証

認定番号 第 471 号

コース名 あきたグリーンサムの杜パークゴルフ場

認定期限 2028年 3月 31日

公益社団法人 日本パークゴルフ協会

公認コースに認定する。

令和5年 11月 30日

公益社団法人
日本パークゴルフ協会
会長 堂前 芳昭

パークゴルフ場の各コースにティグラウンドを新設、グリーンの整備が整い、この度晴れて「公益社団法人日本パークゴルフ協会」公認コースに認定されました。今後は公式大会等、様々な大会運営が可能となります。来年は東北交流大会の開催も計画しています。



秋田グリーンサムの杜に 杜のカフェ OPEN



秋田グリーンサムの杜に、「杜のカフェ」がオープンしました。場所はレストラン棟向かいの建物です。

いちばんのおすすめは、名古屋を拠点に活躍されている焙煎士・川上敦久氏のコーヒーを使用しハンドドリップで淹れた「天王ブレンド」や「むつみブレンド」などの香り高いコーヒーです。

ベーグルサンドやケークサレ（野菜のケーキ）などの軽食は、秋田グリーンサムの杜で採れた野菜などを使用しており、当店限定メニューとなっています。自家製ジンジャーエールや季節のジェラートなどのオリジナルドリンク、コーヒーをお飲みになれない方や小さなお子様でもいただける薄茶・ソフトドリンクなども用意しています。

新たなカフェの使い方提案！「サタデーパークカフェ」

カフェとパークゴルフが一緒に楽しめる「サタデーパークカフェ」を、8月19日（土）に開催、川上敦久氏から淹れ方を習ったスタッフがハンドドリップで提供しました。

連日猛暑でパークゴルフのお客様から、冷たいコーヒーが飲みたいとのご要望がありましたので、アイスコーヒーも喜ばれました。汗がひいた後ホットコーヒーでくつろぐ方、お子様連れのお客様にはスタッフ考案の手作りスイーツとともに楽しんでいただきました。常連のプレーヤーさんに加え、一般のお客様にも杜のカフェを知っていただく機会となりました。このようなイベントを今後も計画していきます。



川上敦久 Kawakami Atsuki 珈琲講座



～縁をつないで、ふたたび～

川上敦久氏とCOFFEE.K代表取締役社長の長島宏司氏、アシスタントの市山成美氏が５月22日～24日来社し、ハンドドリップコーヒーの淹れ方講座を開催しました。

参加者はお手本を見てから実習を開始、淹れ方の癖や修正点についてアドバイスいただき、２回目、３回目と練習を重ねるごとに味が変化していくことに感動。夏ということもあり、アイスコーヒーの淹れ方も学びました。各自、趣味や実益で腕を磨いていくことでしょう。

営業時間
10：00～15：00
（臨時休業・貸切の場合有り）



むつみワイナリー

潮風薫る、海沿いの大地。
植物を大切にしている造園業者が、
愛情をもって畑をつくり、苗を植え、
ブドウを育てました。
潟上市天王出戸浜地区に、
お待たせの自家製ワインが堂々、完成。

むつみワイナリー
のはらワイン
2022









弊社のワインについて

弊社ワインは2022年ビンテージは８種のご用意があります。全て自社畑で採れたぶどうを使用し当ワイナリーにて醸造しました。弊社としても初年のワインということで、試行錯誤を繰り返し出来上がったと伺っています。

味わいの面でも、各品種の個性が前に出たユニークかつ口当たりの優しいワインだと思います。

皆様の評判も上々で、この天王の地の可能性を感じます。今年のぶどうは収穫は少なくなりましたが、仕込は順調、仕上がりも良いものが期待できると思いますのでどうぞご期待ください！



▶むつみワイナリーのラインナップ、今年は「のはらワイン（全８種）」。ラベルには弊社スタッフが日々撮りためた花々の写真を使用しています。



つがるワイナリー（青森県鶴田町）





「つがるワイナリー」
スチューベン生産者だった故・八木橋英貴氏が、「WANOワイナリー」として創業。2022年1月に八木橋氏が病気の為死去、新たなオーナーが事業を引き継ぎ、8月、「つがるワイナリー」として新生オープン。
町が日本一の生産量を誇るスチューベンを使用した醸造方法も一新。
鶴田産ワインの新たな可能性を広げる挑戦が始まっている。

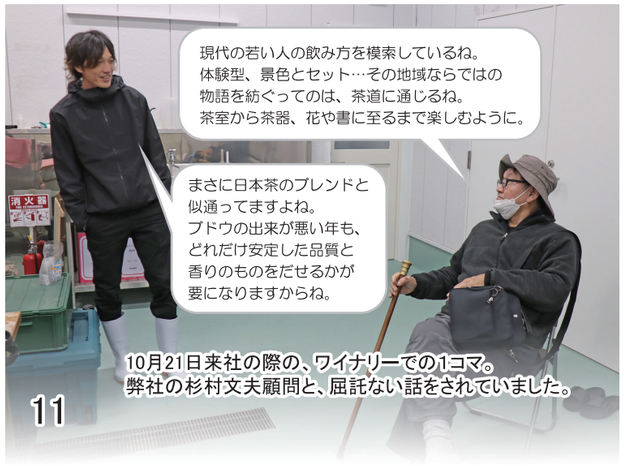

7月30日来社の様子。二田誠醸造長と、安東ソムリエと。

青森のワイン醸造家 藤井大樹氏来社

青森のワイン醸造家藤井大樹氏が、7月30日と10月21日においでになり、弊社の今年のブドウの収穫と醸造の予定について、ご指導いただきました。

藤井大樹さんはもともと、フランスはブルゴーニュでワイン学校に1年通い、日本では山梨・長野・北海道とワイン造りに携わり、青森の地域おこし協力隊として活躍をされていました。

その後、青森県鶴田町にある「つがるワイナリー（※WANOワイナリーより名称変更）」の栽培醸造責任者になられ、現在新体制でワイナリー業に邁進されています。



10月21日来社の際の、ワイナリーでの1コマ。
弊社の杉村文夫顧問と、屈託ない話をされていました。

秋田と宮崎をつなぐ ― 石川理紀之助翁交流事業



7月14日、潟上市と宮崎県都城市山田地区小・中学校との石川理紀之助翁交流事業が実施され、都城市山田地区からは山田小学校・中霧島小学校・木之川内小学校・山田中学校より子どもたち9名が訪れ、潟上市の小中学校の生徒たちと交流を図りました。

3日間の交流会のうち、秋田グリーンサムの杜のカフェでは、互いの生徒会活動や学校の特色など生徒会の情報交換を行いました。その後レストランに移動、理紀之助カルタ大会など賑やかな歓迎食事会となりました。

後日、都城市の小中学校の子どもたちからお礼状が届き、石川翁の精神や潟上市の各小中学校の良さを、都城市や自分の学校で生かしていきたいとの言葉をいただきました。

宮崎と秋田、遠く離れてはいても、「石川理紀之助」を通じ互いの地域を想い、交流事業を続けていこうと思う心は一緒です。これからも、潟上と都城山田地区の子どもたち、お互いの成長の糧となる有意義な交流が継続していきますように。





◀ 2017年、秋田グリーンサムの杜オープン1周年記念アルバムを制作いただいたことから当社とのご縁が繋がっている音楽家・山内達哉さんと小堺香さんの演奏（8/11秋田グリーンサムの杜）。彼らとの繋がりも、そもそもは都城市との交流がきっかけです。

「秋田からの爽風　石川理紀之助翁物語」点字図書が完成しました

都城市山田町にお住まいの瀬之口ヤス子さんが、地元にゆかりのある石川理紀之介翁の生き方を通し執筆した著書、「秋田からの爽風 石川理紀之助翁物語」の、点字図書が完成しました。「ふるさとの“今”があるのは、石川翁の指導のおかげ様。その良さを、次世代に伝えていきたい。点字図書館との出逢いにも感謝」との思いでいらっしゃるそうです。
サピエ会員の方はダウンロード利用も可能です。

※サピエ図書館…視覚障がいのある人や活字による読書が困難な人に点字図書や録音図書のデータを提供するネットワークシステム。全国視覚障害者情報提供施設協会が運営。



著者・瀬之口ヤス子さん（右）と、点訳者・福留友子さん（左）▶

石川理紀之助翁立像ができました



石川理紀之助のやしゃごで、石川家5代目当主の石川紀行さん（右）と、立像制作者で秋田公立美術大学教授の皆川嘉博さん（左）。

石川理紀之助（1845～1915）は、農業農村の振興・発展を願い、明治11年秋田県種苗交換会を始め、以来一度も休むことなく続いてきています。

潟上市は理紀之助ゆかりの地。現在の昭和豊川山田で農業指導や種苗交換会の創設などに貢献し、秋田県内外に大きな功績を与えましたが、これまで銅像などはありませんでした。今回、石川理紀之助翁立像建立実行委員会長の佐々木嘉一さんの声がけのもと、今年4月から理紀之助の制作費用の寄付を呼びかけ、約330の団体・個人から寄付が集まり、建立の運びとなりました。

そして潟上市が会場となった今年の第146回種苗交換会の開催に合わせ制作、見事に県内初となる理紀之助立像がお披露目となりました。

1日目となる11月2日には、石川理紀之助翁の立像建立除幕式が道の駅しょうわ（ブルーメッセあきた）で行われました。銅像は高さ170㌢の等身大で66歳ごろの理紀之助の写真を基に秋田公立美術大学の皆川嘉博教授により制作されました。台座と記念碑は、弊社で施工しています。

この銅像をきっかけに、地域のため尽力した先人に想いをはせ、それぞれの励みになるといいですね。

潟上市



天王グリーンランドで５月 13・14 日の２日間、「第 5 回ガーデン＆マーケット in あきた」が開催されました。県内外から出店者が集まり、多肉植物やサボテン、山野草、宿根草などの花苗販売やオリジナルワークショップ、園芸関係の雑貨販売なども。

ペット連れの来場者も気軽に楽しむことができる専門エリアは人気で、散歩がてら立ち寄られる方も。グルメエリアでは人気のキッチンカーが立ち並び、飽きることなく楽しめるイベントとなりました。

冬場の運動不足解消～★

天王グリーンランドに颯爽とそびえ立つスカイタワーに、いつか登ってみたいと思っていた方いらっしゃいませんか？いらっしゃいますよね？？ということで、企画してみました「登頂トライアル」。普段は使用できない非常階段を特別に使用、１階から最上階まで駆け上り、かかった時間を競います。

参加無料、何と上位入賞者には豪華賞品がありますよ！完走者には完走記念カードもお渡しします。人気のイベントですので、お申し込みは先着順となります。お問い合わせ、お申し込みは下記まで。

℡ 018-870-6005　mail：reception@katagamipark.jp





天王グリーンランドのグラウンドゴルフ場「グランパスくらかけ」では地元のプレーヤーを中心に、毎回 300 名ほどのグラウンドゴルフを愛する仲間たちが和気藹々とコンペを楽しみました。



大仙市

7/1・2

第３５回北海道・東北ブロック グラウンド・ゴルフ交歓大会

秋田太田奥羽グラウンド・ゴルフ場



太田町にある秋田太田奥羽グラウンド・ゴルフ場は、公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会認定コースで国内屈指の広さを誇り全国から愛好者が集ってきます。南部忠平杯グラウンド・ゴルフ大会などの全国規模の大会のほか各種大会が毎年開催されています。

7月1・2日は、第35回北海道・東北ブロックグラウンド・ゴルフ交歓大会（公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会主催）が開催されました。

あいにくの曇り空でしたが、地元秋田からは227名が参加、総勢801名の皆さんが、大会趣旨のひとつである参加者相互の融和と親睦の輪を大いに広げた2日間でした。

開会式、始球式のあと、花火のまち・大仙市が誇る「昼花火」が披露されました（大仙市では毎月必ずどこかで花火が上がっています）。各ゲーム開始の合図も音花火という、大仙市ならではの大会になりました。

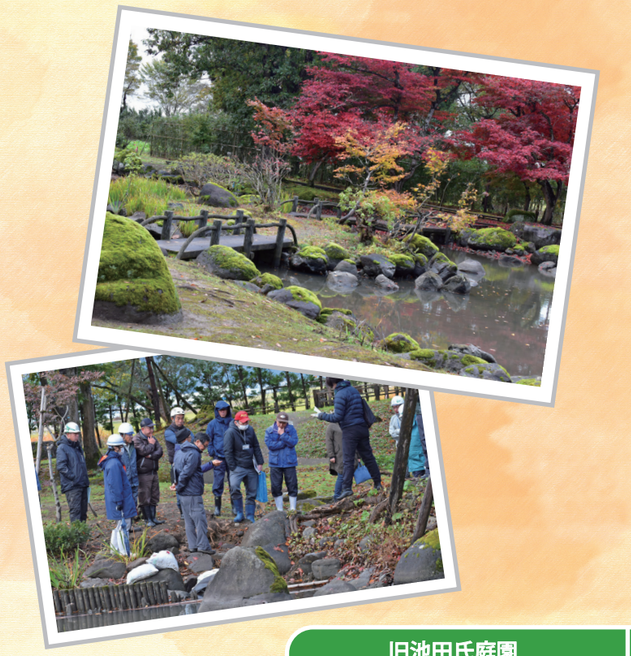
奥羽山脈がそびえ立つ大自然を背景に、起伏に富んだ壮大なスケールが自慢の秋田太田奥羽グラウンド・ゴルフ場。広々とした本格コースで、人々とのふれあい、自然とのふれあいを楽しみながら、心と体をリフレッシュしてみませんか。

旧池田氏庭園修復工事

県内の庭園で初の国の名勝指定を受けた「旧池田氏庭園」は、歴史ある文化財です。

文化財庭園の修復は、修復に関する知識と造園的技能が問われる現場となり、ベテラン技能者でも非常に気を使う工事で、当社としても全社的な体制を組んで現場運営を行っています。

11月14日のM塾（弊社若手を中心とした「人材育成プロジェクト」）では、旧池田氏庭園修復の現地協議会の見学を行い、若手参加者からは、「設計や提案、関わる方々とのやり取りの際に今日の学びを活かしたい」との感想が聞かれました。池の排水堰修復で更なる現地調査が必要と判断されたことから、12月に再度検討の場を設けることとなりました。



旧池田氏庭園	大仙市太田町	潟上市
大仙市観光文化スポーツ部文化財課	秋田太田奥羽グラウンド・ゴルフ場	天王グリーンランド
問い合わせ先：0187-63-8972（庭園公開期間中：0187-62-6257）	連作先：0187-86-9116（太田ふれあいの里）	連作先：018-870-6005（潟上パークセンター）

秋田県立小泉潟公園

噴水広場が賑わいました



身近に涼を感じられる憩いの場所として地域住民に人気の噴水広場。例年にない暑さだった令和5年の夏は、いっそうの賑わいをみせていました。

噴水は3段で時間により水圧の強弱があり、さまざまな表情を楽しむことができます。猛暑が連日続いた中、海に入られない方や小さなお子さんを連れたご家族も、思い思いのひとときを過ごされたようで良かったです。

秋田市

水心苑ライトアップ



秋田県立小泉潟公園内にある日本庭園「水心苑」で10月14・21・27・28日と11月2日に、ライトアップが行われました。

鮮やかに広がる紅葉と、下の池に静かに揺れる水面、そして築山とのバランスがひときわ美しく、半月とライトアップの見事なコラボレーションもありました。

毎年人気の鯉ちょうちんや手持ちあんどんを手に散策されたお客様は、ひときわ幻想的なひとときを過ごされたようです。

五城目町

環境と文化のむら 自然観察会・体験教室

9/9・10











9月9日・10日の2回、「環境と文化のむら」で去年栽培・収穫したヒョウタンを使って、自然観察会・体験教室「ひょうたんで飾り作り」を開催しました。

中身を取り出し乾燥させ7重に色を重ね塗りしたヒョウタンの色や模様の様子を見ながら、耐水サンドペーパーで研ぎ作りあげるというものです。

上下が丸く真ん中がくびれた不思議な形。同じような工程を施しても、目安の緑色やあずき色のどちらをたくさん出すかなどで、参加者の個性が現れるのが面白いです。最後に透明の塗装をして完成ですが、乾燥に3日から1週間かかるとのことで、皆さんできあがりを楽しみにお帰りになりました。縁起物のヒョウタン、きっと今頃は作品を手にし、それぞれに飾られていることでしょう。

左の写真は今年8月上旬、自然ふれあいセンター前で素敵な日陰を作っているヒョウタンです。今年収穫したものは、来年使用される予定です。

Ogasora English School 2023



当日の様子はこちらから▼

OgaSora 2023

9月30日・10月1日の2日間、男鹿市総合運動公園で「Ogasora English School 2023」を開催しました。対象は小学生で、国際教養大学の学生が先生として参加しました。子どもや先生たちの名前や出身地を覚えるクイズ、単語や綴りを覚えるクイズを出したり答えを考えたり、屋外で遊びながら色や体の部位、動きを英語で覚えながら遊びました。子どもたちに英語を使った活動や質問に対する積極性が見え、頼もしく見えました。時折雨に降られましたが、芝生や体育館を思う存分使って英語や交流を楽しんだ2日間でした。

男鹿市	五城目町	北秋田市	秋田市
男鹿市スポーツ協会（OgaSoraCAMP）	環境と文化のむら	秋田県立北欧の杜公園	秋田県立小泉潟公園
連作先：0185-23-3040（10:00～17:00）	連作先：018-852-2202（自然ふれあいセンター）	連作先：0186-78-3300（北欧の杜公園パークセンター）	連作先：018-873-5272（小泉潟公園管理事務所）

北秋田市

秋田県立北欧の杜公園



秋田県立北欧の杜公園オートキャンプ場で、「Summer Camp Fes」を8月5日初開催しました。

イベントだけの方、キャンプにいらした方含め、当日は大人から子どもまで 170 名の参加があり、満員御礼となりました。

各種出店のほか、大きめプール付きのテントサウナ体験やおやすみ前のアニメ投影など初めての試みもあり、参加者は楽しいひとときを過ごされたようです。

Summer Camp Fes



日本芝草学会による現地見学会

10 月 19 日、日本芝草学会の皆様が秋田県芝生管理地見学の一環として、耐寒性に優れた芝生品種（スポーツターフ）の見学で秋田グリーンサムの杜のサッカー場に来訪されました。遠くは岡山や広島から参加された方もいらっしゃいました。この品種を管理している学会会員の弊社の佐藤より説明、質疑応答の後、根の伸長の確認等、専門分野の学会らしい運びとなりました。東北地方でこの品種導入事例は数少ないようで、参加された皆様は、大変興味深く観察されたようでした。





県南営業所　40 周年感謝の夕べ

7 月 29 日に「むつみ造園県南営業所 40 周年記念 感謝の夕べ」を開催しました。長年お世話になりましたステークホルダーの方々をご招待し、40 年間を振り返りつつ、和やかに歓談いたしました。





潟上市道二田追分線改良の舗装工事





潟上市の市道二田追分線が、通学路の交通安全を確保することを目的に車道の拡幅および歩道を新設するなど、昨年度から道路本線の改良工事に着手しています。

昨年度は 280m、今年は秋田グリーンサムの杜南口側付近 520mが舗装されました。

工事中の状況により、付近は交通規制が行われる場合がありますのでご協力をお願いします。なお、全線終了は令和７年度迄の予定です。

インターンシップで企業体験



8 月 28 日のテーマは、「薬剤を使用した緑地の制御」について。これからの緑に関わる産業の就労人口は高齢化し、若年層の新規就労の減少に伴い、先端技術を駆使した機械化が求められています。今回は各企業の新しい素材や技術を学び、より負担の少ない効率的な手法の検討が主な目的でした。薬剤メーカー担当者の講演について現場担当の若い社員から具体的な質問もあり、各自現場の効率化について振り返る有意義な時間となったようです。

10 月 27 日のテーマは、「スギ生育環境調査」について。約 8 年前、某庭園の園路の左右に弊社が植栽したスギに、現在、左右の育成状況に大きな違いがあり、原因を探るためにはどのように調査・検討すべきか、弊社グリーンレスキューチームの指導の下、現場で管理状況を確認したうえで、試験やサンプル採取等を体験しました。

豪雨災害の公共下水道築造工事

今年夏の豪雨災害で、秋田駅より東側及び北側からの雨水排水が谷内佐渡地区に集中することで冠水被害がおこりました。この内水氾濫対策の全計画の一期工事としてボックスカルバート（水路や貯留槽などに使われ地中に埋設されるコンクリート製の箱型暗渠。耐荷性・耐久性衝撃や繰り返し荷重に対する抵抗性に優れる）を新設。工種はオープンシールド工法で行われました。水害ゼロを目指し安心安全な地下インフラ整備を目指します！



インターンシップで企業体験



9 月 5 日～ 7 日の 3 日間、秋田工業高校土木科の 2 年生 2 名がインターンシップで来社しました。

弊社潟上本店で会社説明を受けた後、工事現場事務所で土木の仕事の説明を受け、実際に工事現場を見学・体験しました。また、弊社の独自事業や指定管理施設も見学し、貴重な経験となったようです。今回の就業体験を生かし、働くイメージや業界に対する理解を深め、将来の希望をかなえていってほしいと思います。

特集：未来を担う むつみの仲間たち ——

秋田で活かす、創造の仕事。

県外から秋田に移り住み、新たな心境で仲間入りしたむつみスタッフたちに、これまでの経験や秋田に赴いたきっかけ、現在取り掛かっている仕事の内容と今後の取り組みなどのお話を伺いました。



福岡から！秋田へ

ここでふんばっていく！決意を新たに

自分が思い描く秋田のイメージは夏でも過ごしやすい冷涼な気候、のどかな風景など一般的なものでしたが、今年の7月初めて秋田の夏を体験し、「全然、避暑地じゃない！」と。今年は特別な暑さだったそうですが、夏は暑く冬は寒いから、暮らすには覚悟がいりますね。

そんな自然を相手にする仕事をさせていただいてまだ一年目。夏は芝刈機を使ってコース内外の芝刈りやブドウ畑でトラクター（耕運機）を使って耕運作業をやりました。現在はブドウ畑の冬季剪定（短梢剪定）と新しい苗植えをしています。これから冬にかけ、初めての作業が目白押しです。事故なく怪我無く安全第一に他の方のペースをなるべく落とさず、でも聞くべきことは聞いてひとつずつ覚えていこうと思っています。

それにはまず、方言の壁を乗り越えていくことでしょうか（笑）。最近少しずつ慣れてはきましたが、最初は聞き取りに本当に苦労しました。現場で諸先輩方から指示をいただいた際、そこがスムーズでないとお互いの意思疎通に遅れが出ると感じています。

言葉というものは良くも悪くもコミュニケーションの要なので、色んな方と「生の話し合い」をしながら、理解していくしかないです。



学ぶべきことは沢山ありますが、最初は大変だと思うことでも、無事に終了したら達成感があります。今は壁を作らず、様々な種類の仕事を幅広くサポートという形で会社全体として何をしているかを把握しながら、自分に適した仕事を模索したいと思っています。

自分はここでは、わりとイレギュラーな存在なのかと思っています。というのも、ご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、「むつみ経営者の親族」と言う立場での新人なので…常に周りから"そういう目"で見られます。ですから気を引き締めて、福岡に帰ることはきっともう無いと思うので、ここで踏ん張っていく覚悟でいます。



東京から！秋田へ

ワインをつくりたい！思いで一念発起

私は4月から秋田に移住しました。それまでは茨城で生まれ育ち21歳で上京、飲食店スタッフとしてソムリエの資格を取得し、主にレストランなどでワインを中心に接客していました。

秋田に来た理由は、「ワインを出す方でなく、造る方になりたい！」という想いであります。人にワインをお勧めするにあたって、味わい以外の事は大体文字情報やインポーターさんの言葉から得て、そうして20年ほどソムリエとしてやっていましたが、何かが足りない。そうだ、自分で造ってないからだ！と、行動開始しました。

そうして出会ったのが弊社であり、佐々木吉和会長でした。そして今、周囲の皆様の支えの元、「むつみワイナリー」と「秋田グリーンサムの杜」の杜のカフェの舵取りをさせていただいております。

ワイナリーの仕事の内容としては、自ら畑に赴き、ぶどうの生育に関わり、醸造までを携わっています。具体的には、ブドウ畑にて剪定等の作業、ワイナリーに入りワインの瓶詰めから醸造までの工程、事務などの業務全般です。同時進行で杜のカフェの運営全般です。スタッフとして店に立つこともあり、オールマイティーに見なくてはならないので大変なこともありますが、幸いにも、飲食メニューの開発などは仲間にも恵まれ、面白くやらせていただいています。何事も否定から入らず、全てやってみるという気持ちでいます。どうせやるなら楽しく！



ようやく免許を取得し今よりは便利に移動ができるので、行動に幅が出ると期待しています。春に秋田に来てからというもの、ずっと自転車で移動していたのですが、悪天候や真夏の猛暑の中、移動時間の調整は今考えるとよくやったもんだなと思います。自転車は自由で風を感じるから好きですがね。

今後の目標は、秋田に来た時から変わっていません。「秋田の、潟上市の、天王ってとこは凄えんだぜ」を造ること。秋田最高！



自然や天候に左右されない経験と知識を増やしたい

富樫 弥彦
Togashi Yasuhiko
県南営業所主任

自分は、高校を卒業してから東京の土木業者に就職しましたが、慣れない環境での生活で体調を崩し、秋田に戻ることを決めました。秋田での生活は、子供のころから知っている方々と協力し合えるので、気持ちの面でも楽になりました。

現在は、県南営業所で緑地管理業務と、元請け業者や顧客、作業員との日程調整や段取りを行っています。

今年は太田交流の森待避所・キャンプ場整備工事に係る工程・品質・写真管理等携わりましたが、天気によって順延になることがあり、工程に遅れが生じることでの調整に苦労しました。また、夏はかなり高い気温となり、いつも以上に植物や熱中症対策気を遣いました。

秋田に帰ってきて12年ですが、自然や天候に左右される場合、その時々の適切な対応策等また未経験のこともあるので、知識を増やして良いものを作り上げたいです。



常に安定した気持ちで、地に足をつけた仕事をしたい

佐々木 麻以花
Sasaki Maika
工事管理課主任

工事管理課5年目です。緑地管理の仕事をしています。仕事内容は毎月市役所に提出する資料(写真帳・業務日誌・報告書)の為の記録、関係方々との連絡調整、次の月間工程表作成などのスケジュール管理です。

植物を扱うなかで、猛暑や記録的大雨など今年はいつもの天候ではなく、とても気を遣いました。

5年目ということで、いつまでも新人の気持ちではなく、後輩も出てくることなので、確実に指導ができるようになること、それにはまず自分が仕事の中身をちゃんと解っていることが大切だと思っています。

まずは笑顔を忘れず、安定して取り組んでいきたいと思っています。

秋田は岩手と似ていて自然に恵まれていて過ごしやすくプライベートも充実しています。秋田を満喫できるようにいろいろなところへ行ってみたいと思います。

岩手から秋田へ！



秋田に来てやりがいも出来、精神的に強くなれた

三浦 佑樹
Miura Yuuki
県北営業所スタッフ

メインの仕事は県北営業所の緑地管理業務です。主にお客様との作業日等のやり取り、作業員の予定調整、資材の用意等の段取りを組むこと、現場確認、工程管理などです。

現在取り掛かっているのは北欧の杜公園噴水工事で、現場では丁張掛け(上の画像です)や、写真管理をしています。

諸先輩方の助手作業もしているので、緑地管理では工程表を確認しながら、作業員に負荷をかけすぎない段取り、見積作成時にはお客様にちゃんと説明できる内容の作業、工事では、延長等の数字のケアレスミスの防止(水勾配の設定等、予定より延長が足りなくなる等)を心掛けています。

建設業は、現状同年代の方からはあまり(思い描く職業として)印象を持たれている方は少ない中、樹木医を目指してむつみ造園土木に入社するとは学生の頃は想像もつかなかったです。自分は夢や希望がたっぷりというのも正直好きではありませんが、入社5年目を迎え、仕事に対してのやりがいをこれからも増やしていきたいです。

秋田に来て5年ですが、精神的に強くなれたかなと思っています。これからも何事にも動じず、自分自身に負けないでいこうと思います。

The spirit of Creation
創造の真髄を希求する

